



スローガン:手の届く奉仕から誰もが憧れるライオンズクラブへ

TSU LIONS NOW



TSU-LC HP

津ライオンズクラブ 〒514-0633 津市丸之内24-16タカノビル4階 TEL 059-226-0513

http://www.tsu-lc.com E-mail: tsu-lc@topaz.ocn.ne.jp

G加藤 堂々の熱弁

9月第1(1569回)ガバナー公式訪問合同例会:9月4日(木):ホテルグリーンパーク津



LCの新しいページを拓こうと熱く語るL加藤ガバナー

9月4日、9月に入っても残暑が続き台風が近づく中、9月第1例会がホテルグリーンパーク津にて地区ガバナー公式訪問合同例会として津中央ライオンズクラブがホストクラブのもと加藤ガバナーを迎え盛大に開催された。



「虎は死して皮をとどめ…」と角膜・骨髄バンクの長谷川事務局長の謝辞

津、伊賀上野、亀山、名張、久居、伊賀北、津西、津中央の8クラブが参加、アリスのヒット曲「チャンピオン」で加藤ガバナーが入場し、津中央LC横山会長の開会宣言並びに開会「コン」で式典が開始となった。

地区役員の紹介に始まり当クラブからは地区役員として有川Lが「地区LCIF委員長兼副コーディネーター」横山Lが「地区環境保全委員長」として紹介

され、その後各クラブ会長及びクラブ紹介、それに引き続きホストクラブの津中央LCの横山会長の挨拶、津中央LC西村ZCの挨拶に続き加藤ガバナーが挨拶された。

加藤ガバナーは334-B地区スローガン「Open a new chapter. We Serve」にもとづきガバナー基本方針を定め、特に4つの方針の中の重要方針として3項目を挙げ、①青少年健

全育成事業の推進ではキャビネット記念事業としての「高校生英語弁論大会三重県」の開催、②会員拡大の推進では昨今の会員減少はこの地域の課題のみならず世界的課題であり、急務に取り組むべき問題と捉え、会員増強に加え新規女性会員の獲得、③LCIFの推進では100ドル献金の実行推進と地区目標30万ドルや地区およびクラブシェアリングを活用したア

クティビティの活性化等を取り組むことを挙げていた。

その後地区名誉顧問挨拶を経て地区ガバナー公式訪問回答書の提出を当クラブからは片岡会長より直接加藤ガバナーに手渡し、片岡会長号令のもと津ライオンズクラブ参加者全員で声高らかにロアーを行った。

地区ガバナー公式訪問記念アクティビティー贈呈では津中央LCの西村ZCより公益財団法人三重県角膜・腎臓バンク協会に収益金が手渡され、受け取った長谷川事務局長からの御礼の挨拶ではこれまでのライオンズクラブの社会貢献に関する感謝に加え、過去の日本アイバンク協会設立経緯の中でもライオンズクラブの功績は大きく「トラは死して皮を留め人は死して名を残す」の言葉で感謝の意を表していただきました。

その後各クラブの幹事報告、ライオンズローアと続き津中央LC横山会長の開会宣言及び閉会「コン」で締めくくりました。多くのクラブが参加し加藤ガバナーの想いをのせた強いメッセージが皆に伝わるとも有意義で実りのある合同例会となりました。

(L小倉・記)

本例会は、津西LCから国際協会334-B地区ガバナーL加藤謙一、津西LC会長キャビネット英語弁論大会実行委員長L河邊明夫、津西LC会計L畑中宏之のお客様紹介から始まり

区代表の津田学園高等学校や県立岐阜商業高校の大活躍から、改めて子供たちへの支援や青少年健全育成に力を入れたという熱い思いが語られました。続いて、L加藤謙一ガバナー

英語弁論大会にご協力を！

8月第2(第1568回)例会：8月22日(金)・ホテル津センターパレス



現代の高校生に「戦争と平和」を語ってもらおうと...



L加藤ガバナーを迎えてのご挨拶



上期メインアクトのお礼を語るL寺家

ました。
L片岡会長の会長挨拶では、8月11日に行われた上期メインアクトイベントの「吉本興業バッテリーズお笑い」の協力に対する感謝と、夏の甲子園決勝前日ということもあり、東海地

の挨拶においては、スローガンの一つの実現として、「アラート体制」についてお話がありました。近い将来に発生すると言われている東南海地震の対策として、ライオンズクラブからアラート体制の確立を呼びかける

ために、三重大学教授の講演会を企画しており、地区シェアリングを使用して会員に負担なく開催することを予定しているということでした。

報告として、L中村将実行委員長から、上期メインアクトイベントの「吉本興業バッテリーズお笑い」について、チケットも完売し大成功であったこと、収益のチャリティー先としては、津ライオンズクラブ旗争奪津市少年硬式野球小学生大会と津市教育委員会青少年育成と児童児童クラブを予定していることの報告がありました。

また、L倉田浩延幹事から、湯ノ瀬で開催された久居LC納涼例会の参加報告及び当クラブが担当となっている五クラブ合同例会の日時場所等が報告されました。

L寺家光弘からは、ご子息が大活躍をされた「吉本興業バッテリーズお笑い」の成功について改めてお礼の言葉がありました。バッテリーズのパネルが津市役所に飾られているようですので、津市役所に行かれた際はチェックしてみてくださいいかがでしょうか。

そして、L河邊実行委員長か

ら、11月9日の開催に向けて準備を進めている地区年次大会記念事業として高等学校英語弁論大会の説明がありました。L加藤地区ガバナーからは、この英語弁論大会において、「戦争と平和」というテーマで、現在の高校生が今の国際情勢をどう思っているかを聞きたいと語られました。L畑中会計からは、当クラブの役割分担としては、会場設営及び受付を担当することが発表されました。また、当クラブがこれから進める作業については、津高校3名及び津東高校2名を目標に大会参加者の募集、会場である三重県人権センターにおいて、会場設営及び受付の準備、YCE派遣の説明

や当日のおおよその流れ等の説明があり、協力をお願いがありました。

また、L倉田幹事からは、当クラブの担当高校からの応募は現時点でないとのことであり、会員からの声かけや紹介のお願いがありました。

最後に、ドネーションの発表及び出席率(67.6%)の報告、幹事報告、会計報告の後、閉会。特に、出席・大会委員長であるL加藤徹夫委員長からは、同出席率に悔しいとお言葉と来月のリベンジへの期待が語られましたので、会員の皆様におかれましては今後ともご出席いただきますようお願いいたします。

(MC・IT委員 柳川・記)

ライオンズクラブ国際協会 334-B地区 年次大会記念事業

高等学校英語弁論大会における 津ライオンズクラブ役割

■事業内容

開催日時 2025年11月9日(日) 13:00～17:00
会場 三重県人権センター
テーマ 戦争と平和
表彰
優勝 YCE海外派遣
2026年7月～8月 欧州圏
準優勝 YCE海外派遣
2026年7月～8月 アジア圏

■事業内容

会場設営及び受付班
・会場設営全般
座席表 名札 リボン 張り紙 横断幕 しつらえ
・受付全般
生徒受付 来賓受付 一般受付 リスト 作成
成果報告

初めての会場なので使用方法、備品リスト、レイアウトを検討する内容にあります。

大会における趣旨としてYCE派遣事業も関連してくるため、当クラブとしては執行部及びYCE国際関係委員会を中心に要請に応じてクラブ全体で対応することを検討する。

ゴルフ部会

優勝は久々にL宮木

～秋到来のセブンスリーGCで～



第2回ゴルフ部会が9月20日、西日本セブンスリーゴルフクラブにて開催されました。今

り広げました。

今回の優勝はL宮木（GR 94、NET 69）。「優勝したらハナデ減るのでアカンって言われとったんやけど…」と笑いながら、「入会した頃に一度優勝して以来やから、久しぶりに勝ててうれしい」と満面の笑みでコメント。思い出に残る勝利となりました。

準優勝はL楠井（GR 87、NET 69）、第3位はL山路（貴）（GR 76、NET 70）と続きます。ベスグロはL山路（貴）の76でした。

回の競技方法はアンダーハンドキャップ戦！

当日は雨予報でのスタートとなりましたが、後半には雨もやみ、暑すぎず心地よいコンディションの中、

参加者28名が真剣勝負を繰

次回は10月18日開催予定です。

（L井上・記）

上富良野LC姉妹締結30周年について

1996年4月12日に上富良野LCと姉妹提携を結んでから2026年4月で30年の月日を迎えます。

その節目の年に当初は2026年4月に上富良野LCメンバーが来津されるとの打診がありましたが両クラブのスケジュール調整上、本年10月23日～26日まで開催されます第62回オセアルフォーラム札幌開催時のタイミングで津LCメンバーが上富良野まで訪問することになりました。

当初は2025年度下期の計画及び予算案に組み込む予定をしておりましたが両クラブのスケジュール調整上急遽この計画になりました。

つきましては、上富良野LCへの記念品、土産、現地でのバス代等が上期の予算に計上されておりませんでしたので本会計の予備費より捻出させて頂きたくお願い申し上げます。

10月24日の上富良野LCの例会に津LCメンバーを代表して19名で訪問させて頂く予定です。その例会訪問時に記念品及び土産をお渡しさせて頂きます。

- ・上富良野LCへの土産 2千円×40個＝8万円
- ・記念品として伊勢型紙 5万円

・二日間北海道内で交通費 38万円のうち半分の19万円（一人1万円）
合計32万円を予備費より繰り入れさせて頂きたいと思います。

会員皆さまのご理解を頂きますようお願い致します。

（会長 L片岡茂樹）